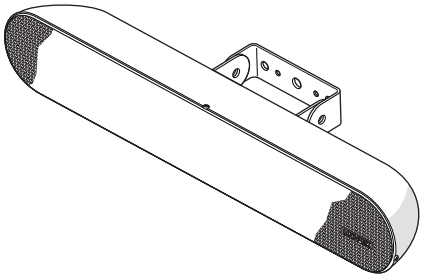
UNI-PEX

防滴形(IPX5)

防滴形ラインアレイスピーカー

取扱説明書

LAS-10U



このたびは、防滴形ラインアレイスピーカーをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

- ●スピーカーを取付けの際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しくお取付、配線をおこなってください。
- ●この取扱説明書はお読みになったあとは、必ず保存してください。

工事業者様へ‥‥設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる
煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。
ただちに使用を中止し、工事店などにご連絡ください。

工事は工事店に依頼する
工事には、技術と経験が必要です。、火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。

分解／改造はしない
火災の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

配線は正しくおこなう
ショートや、誤配線により火災の原因となります。

ケーブル類は引っ張らない
火災や感電の原因になります。

常時振動する場所に取り付けない
振動で金具が破損し、落下によりけがの原因となります。

可燃性雰囲気中で使用しない
爆発する恐れがあります。

過大入力を加えない
火災やけがの原因となります。

ねじや固定機構は標準締め付けトルク※1で締め付ける
落下などの事故の原因となります。また、ねじの掛かり代を充分に確保し、ねじロックなどゆるみ防止策を施してください。

防雪対策を施す
積雪の多い地域では、雪の重みで落下してけがの原因となります。

※1 標準締め付けトルクについて不明な場合は、弊社ホームページ（http://www.unipex.co.jp/）に掲載の「 標準締め付けトルク」一覧表をご覧ください。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

油成分（油煙/油粒）などの多い場所に設置しない
火災・感電・故障・破損の原因となることがあります。

長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

重量に耐える場所に取り付ける
取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。

通行などの障害となる場所には設置しない
引っかかったり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。

配線は、アンプの電源を切っておこなう
感電の原因となることがあります。

この機器に乗ったり、ぶらさがったりしない
特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

磁気テープなどを近づけない
フロッピーディスクやテープなどの情報が消えます。

定期点検を実施する
定期点検を実施し取り付け状態を確認してください。

使用上のご注意

●定格入力は10Wです。次のような信号や過大入力時には、アンプのボリュームを下げてください。
○ハウリング音　○電源スイッチのON/OFF時のショック音　○アンプの過大入力（過出力）
○アンプの高低音の上げすぎ（音質調節）　○FM放送の局間ノイズや高域周波数成分を多く含んだ連続音

●大出力アンプで使用される場合には、過大入力が加わらないよう、アンプのボリュームにご注意ください。

●アンプの入力が大きすぎたり、ボリュームを上げすぎたりしますと、アンプの出力がひずんで、スピーカー破損の原因になることがありますので、アンプの入力感度や出力には充分ご注意ください。

●アンプのトーンコントロールやラウドネス、あるいはグラフィックイコライザーを使って低音や高音のレベルを上げてご使用の場合は、通常より大きなパワーがスピーカーに加わりますので、アンプのボリュームにご注意ください。

防水性能について

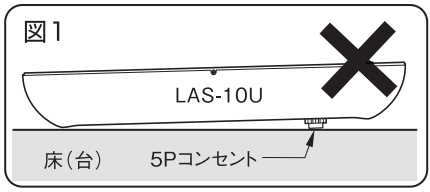
●本機はIEC60529　IPX5に適合しています。雨やある程度の水の噴流がかかるような状況でも使用できる防滴形スピーカーです。ただし、水中や強い水圧の噴流では内部に水が入ることがありますので使用しないでください。

●付属のスピーカーコードは防滴タイプです。本機の入力端子には必ず付属のプラグ付コードを接続しておいてください。接続をはずしますと入力端子内部に水が入り火災や感電の原因になります。本機が水に濡れているときは完全に水分を拭き取ってからコネクターの接続をはずしてください。

本機を置くときのご注意

●本機を5Pコンセントのある後面側を下にして床や台などの上に置かないでください。誤って上から押すと5Pコンセントを取り付けているナットがはずれて防滴性能が低下して内部に水が入り火災や感電の原因になります。（図1参照）

図1



設置上のご注意

●本機を取付ける場合は、スピーカーの重量に充分に耐えられる場所または、補強を施した場所へ設置してください。また、取付金具からの共振、異常音がないか充分確認してください。
尚、取付場所の強度不充分、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。

接続上のご注意

●アンプに接続する際、必ずアンプの電源をOFFにしてください。電源を入れたまま接続しますと、スピーカーが破損することがあります。

●スピーカーとアンプの極性を必ず合わせてください。

●入力インピーダンスは1kΩ（10W）、2kΩ（5W）、3.3kΩ（3W）、10kΩ（1W）です。接続するアンプの出力負荷インピーダンスを確認してください。

スピーカー保護回路について

●本機には、連続的な過大入力からスピーカーを守るため、保護回路が組込まれています。

●使用中に音量が急に小さくなった場合には保護回路が動作しています。速やかにアンプのボリュームを下げて自動復帰したのち、音量を前より少し下げてご使用ください。

接続方法

●入力インピーダンスは1kΩ（10W）、2kΩ（5W）、3.3kΩ（3W）、10kΩ（1W）です。
●スピーカー後部の5Pコンセント横に表示されたインピーダンス（W数）の矢印▼に、プラグ付コード（付属）の丸印○を合わせて5Pコンセントに差し込めば、ご使用になるインピーダンス（W数）に接続されます。（図2、3、4参照）

図 2

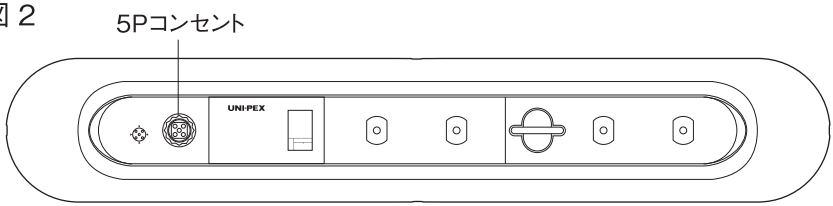
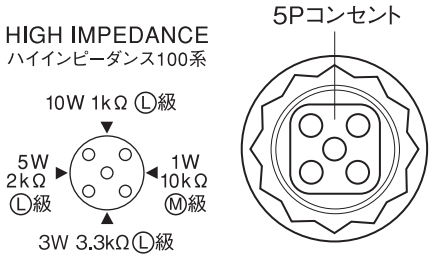
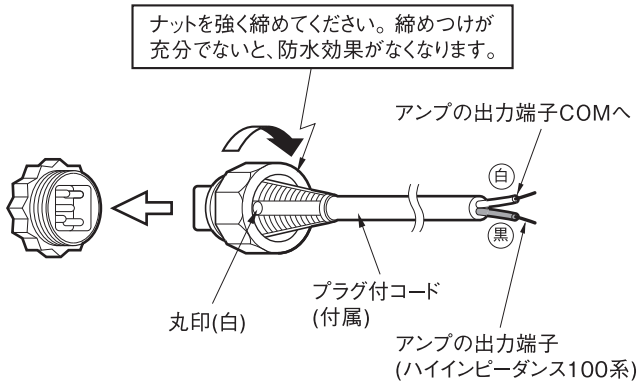


図 3



ご注意‥
接続するスピーカーの合成インピーダンスがアンプの出力負荷インピーダンス以下にならないようにご注意ください。

図 4



ロー・コントロールスイッチについて

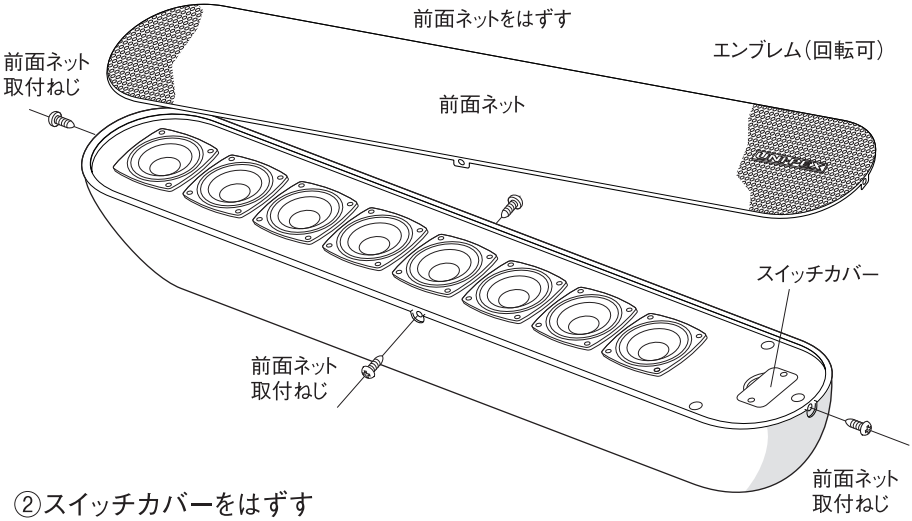
■ロー・コントロールスイッチについて

●前面エンブレムの下部にロー・コントロールスイッチがあります。低域を2段階減衰させることができます。周辺へ届く音量を低減させる場合など、設置環境に適した設定がおこなえます。（図5、8、9、10、11、12参照）

●出荷時は減衰量「0」のOFF（広）位置に設定しています。減衰量を切り換える場合は前面ネットとスイッチのカバーを取りはずして、ロー・コントロールスイッチを切り換えてください。（図5、6、7、8参照）

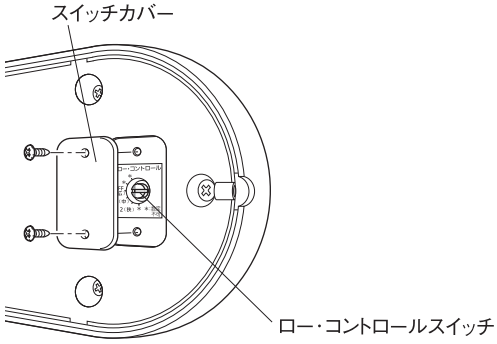
①前面ネット取付ねじ4本をはずし、前面ネットをはずす

図 5



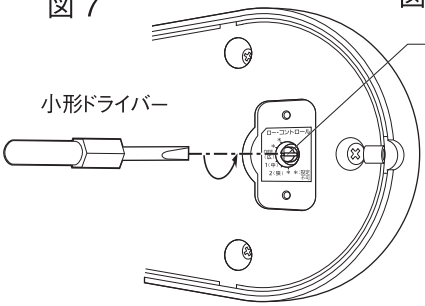
②スイッチカバーをはずす

図 6



③スイッチを切り換える

図 7



ロー・コントロールスイッチ

図 8

OFF（広）
1（中）
2（狭）
＊：設定不可

注）＊位置に設定しますと音が出ません。

--------回転可能範囲

■ご注意

スイッチの回転可能範囲はOFF（広）位置より右方向に60°（2段階回す）と2（狭）位置より左方向に30°（1段階回す）以内です。スイッチを回転可能範囲外に無理にまわさないでください。スイッチが破損する原因となります。

■ロー・コントロールの設定方法

□OFF（広）：減衰なし

（低音域の聞こえる範囲が広い）

出荷時は減衰量「0」のOFF（広）位置に設定しています。狭指向性スピーカーとして一般的な用途に適しています。

□1（中）：減衰量小

（低音域の聞こえる範囲が中程度）

OFF（広）位置より1（中）に設定を切り換える場合は左方向に30°まわして切り換えてください。

□2（狭）：減衰量大

（低音域の聞こえる範囲が狭い）

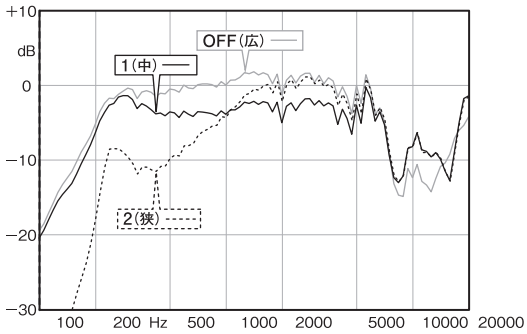
OFF（広）位置より2（狭）に設定を切り換える場合は左方向に60°まわして切り換えてください。

図 9

図10

図11

図12 ロー・コントロール周波数特性表



④元どおりにスイッチカバーと前面ネットを取り付けてください。

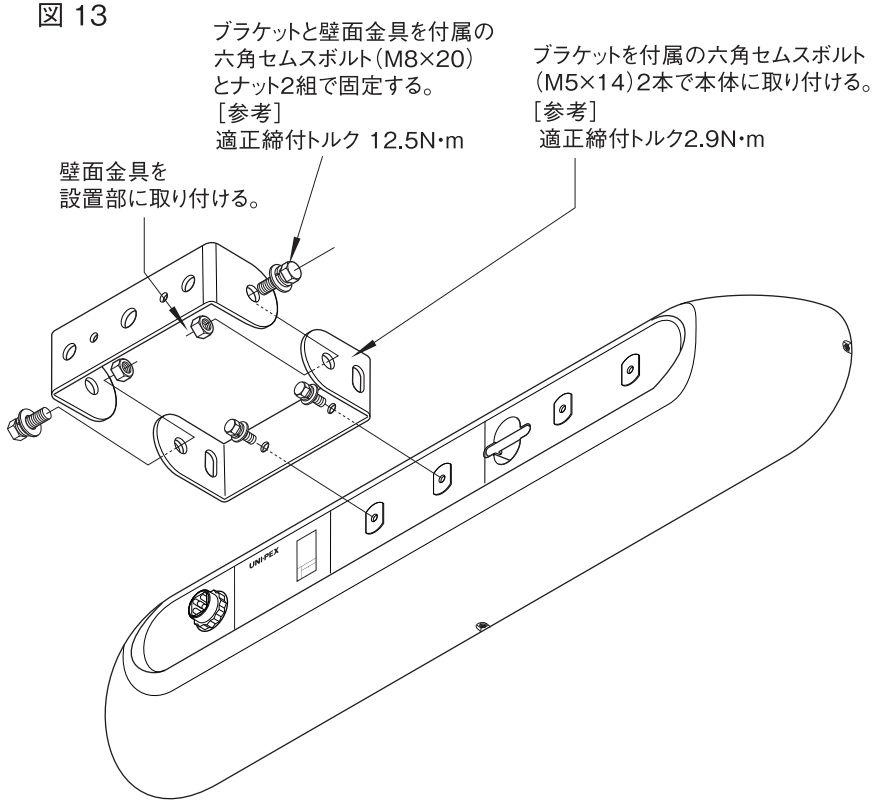
設置のしかた

⚠警告 **本機を取り付ける場合は、説明に従って正しく取り付けてください。特にねじ類の締付には充分注意してください。落下によりけがの原因になります。**

●本機取り付けに使用するボルトとナットは別途ご用意してください。

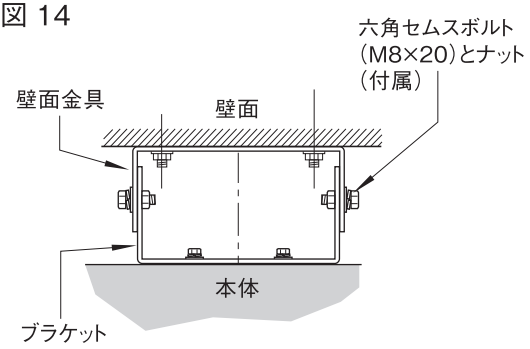
●本機に付属のブラケットと壁面金具を下図の要領で取り付けてください。

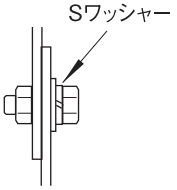
図 13



設置のしかた

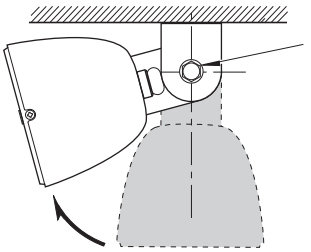
図 14





注)
Sワッシャーにすき間がないか
確認する。

図 15



ブラケットと壁面金具を
結合したボルト(付属)をゆるめて
垂直角度を調節する

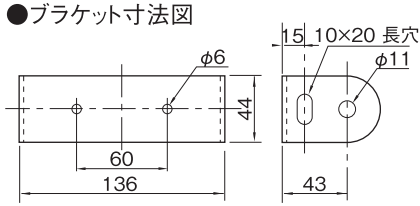
■角度を調節した後、ブラケットと壁面金具を結合したボルトをトルクレンチで締め付けてください。
[参考]適正締付トルク12.5N･m

ご注意....
トルクの調節が難しいインパクトドライバーや電動ドライバーは使用しないでください。
スピーカー本体、及びねじ、ボルトの破損の原因になります。

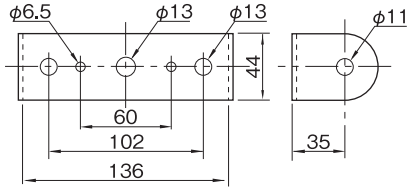
図 16

(単位：mm)

●ブラケット寸法図

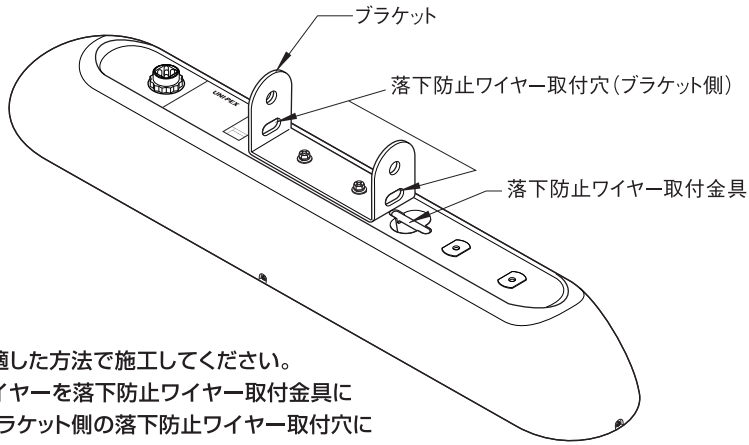


●壁面金具寸法図



落下防止ワイヤー(別途調達品)について

図 17



設置状況に適した方法で施工してください。
落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤー取付金具に取り付け、ブラケット側の落下防止ワイヤー取付穴にワイヤーを通すことをお勧めします。

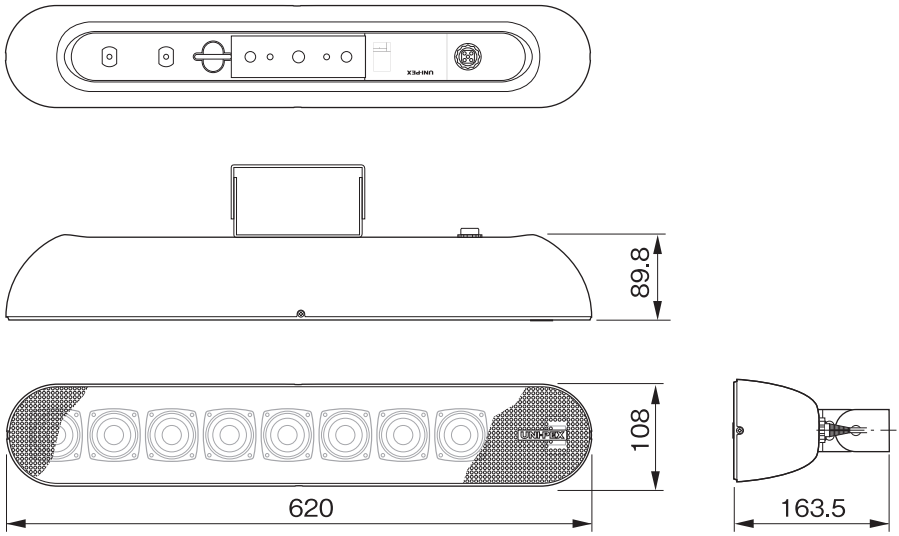
●スピーカーを長期間取り付けて常設する場合は万一の落下事故防止のため、必ず設置状況に合った落下防止ワイヤー(別途調達)の施工をおこなってください。

・落下防止ワイヤーは後面の落下防止ワイヤー取付金具に取り付けてください。ブラケット側にも取付穴を設けていますので設置状況に合わせてご利用ください。(図17参照)

・建造物側には万一の落下時の重量に充分耐えうる強度のある所に落下防止ワイヤーを確実に取り付けてください。強度が足りませんと、落下し、けがや事故の原因となります。ねじを締めるときはスプリングワッシャーやネジロック(Loctite®242など)などの緩み止めを使用することをおすすめします。

●落下防止ワイヤーの選択及び施工については、専門の技術者などにご相談ください。

外観寸法図（単位：mm）



定格

品番	LAS-10U
定格入力	10W、5W、3W、1W（JIS C 5532）
定格インピーダンス及び非常用種別	1kΩ（10W）、2kΩ（5W）、3.3kΩ（3W）、10kΩ（1W）（ハイインピーダンス100系） L級　L級　L級　M級
音響パワーレベル	p=92dB (1W)
指向特性区分	X
出力音圧レベル	92dB （1W/1mにて）
再生周波数帯域	180Hz～20kHz
指向角度	水平35°×垂直140°（at 2kHz 横長設置時）
使用スピーカー	φ5cm コーンスピーカー 8個
外装	パンチングネット：（SUS316）ﾏﾝｾﾙN1.5 近似色　黒（粉体塗装） バッフル：（ASA）ﾏﾝｾﾙN1.5 近似色　黒 本体：（ASA）ﾏﾝｾﾙN1.5 近似色　黒（塗装） ブラケット・壁面金具：（SUS316）ﾏﾝｾﾙN1.5 近似色　黒（粉体塗装）
寸法	幅 620mm　高さ 108mm　奥行 89.8mm
質量	約 3.7kg
適用規格	非常用放送設備適合品
防水性能	IEC 60529 IPX5（JIS C 0920 保護等級 5[防噴流形]）
付属品	取扱説明書 1、プラグ付コード（コード長 約1.4m） 1、ブラケット 1、壁面金具 1、六角セムスボルト（M8×20）2、ナット（M8用）2、六角セムスボルト（M5×14）2

サポートのご案内

■ **修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。**

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品　名　②品　番　③お買い上げ日　④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■ **販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。**

営業所情報はホームページ
もしくはQRコードに
アクセスしてください。
http://www.unipex.co.jp

■ **その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。**

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245（通話料無料）

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日除く）

PHS・携帯電話からのご利用は、
072-855-3334（通話料がかかります）

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

製造元 日本電音株式会社
発売元 ユニペックス株式会社
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)